

平成24年12月13日（木）  
大阪府河川整備審議会  
第2回 治水専門部会

資料1-4

---

---

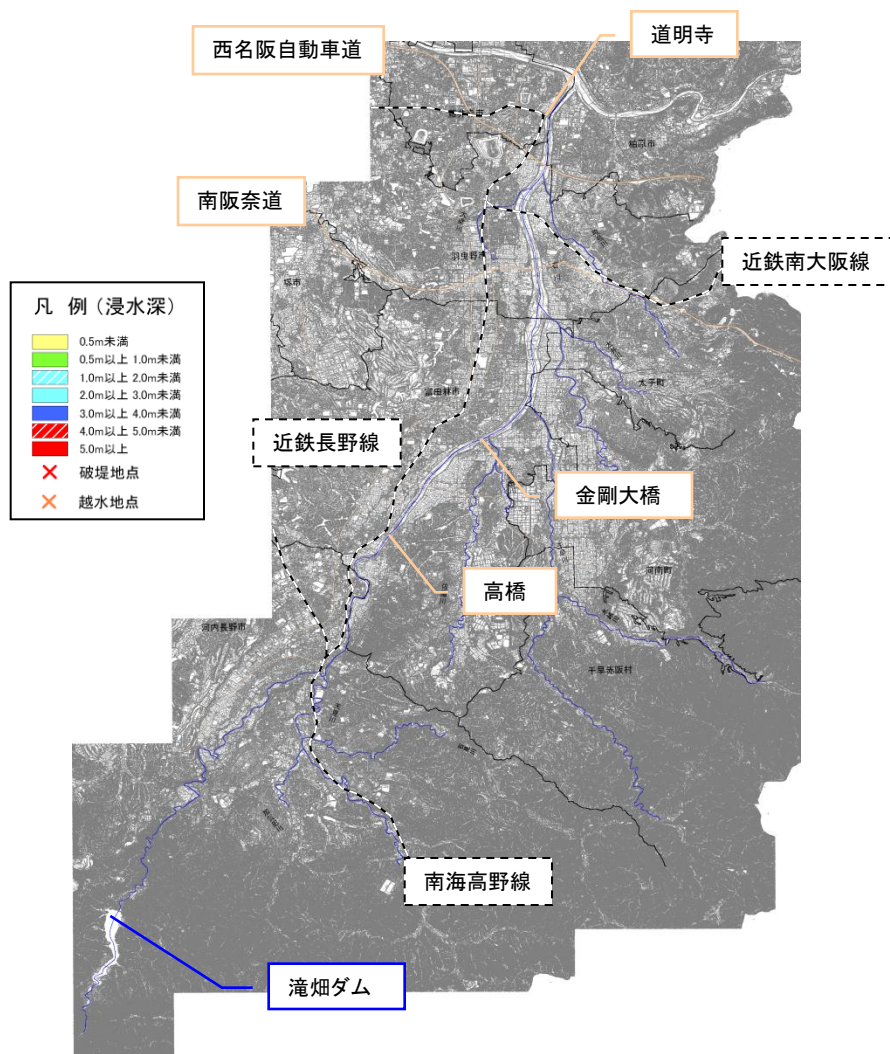
# 大和川水系 石川ブロックにおける 当面の治水目標の設定について（抜粋）

---

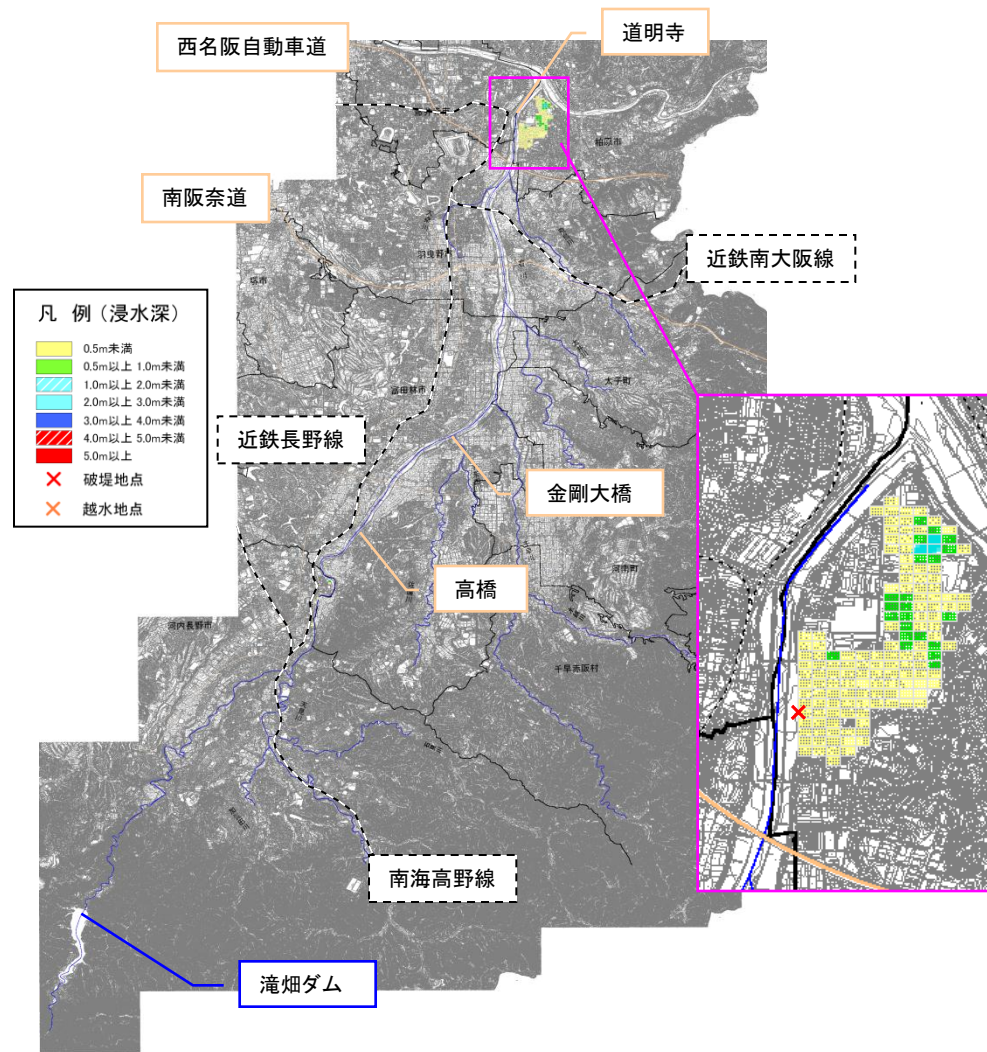
---

# 当面の治水目標(石川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量50ミリ程度



○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量65ミリ程度



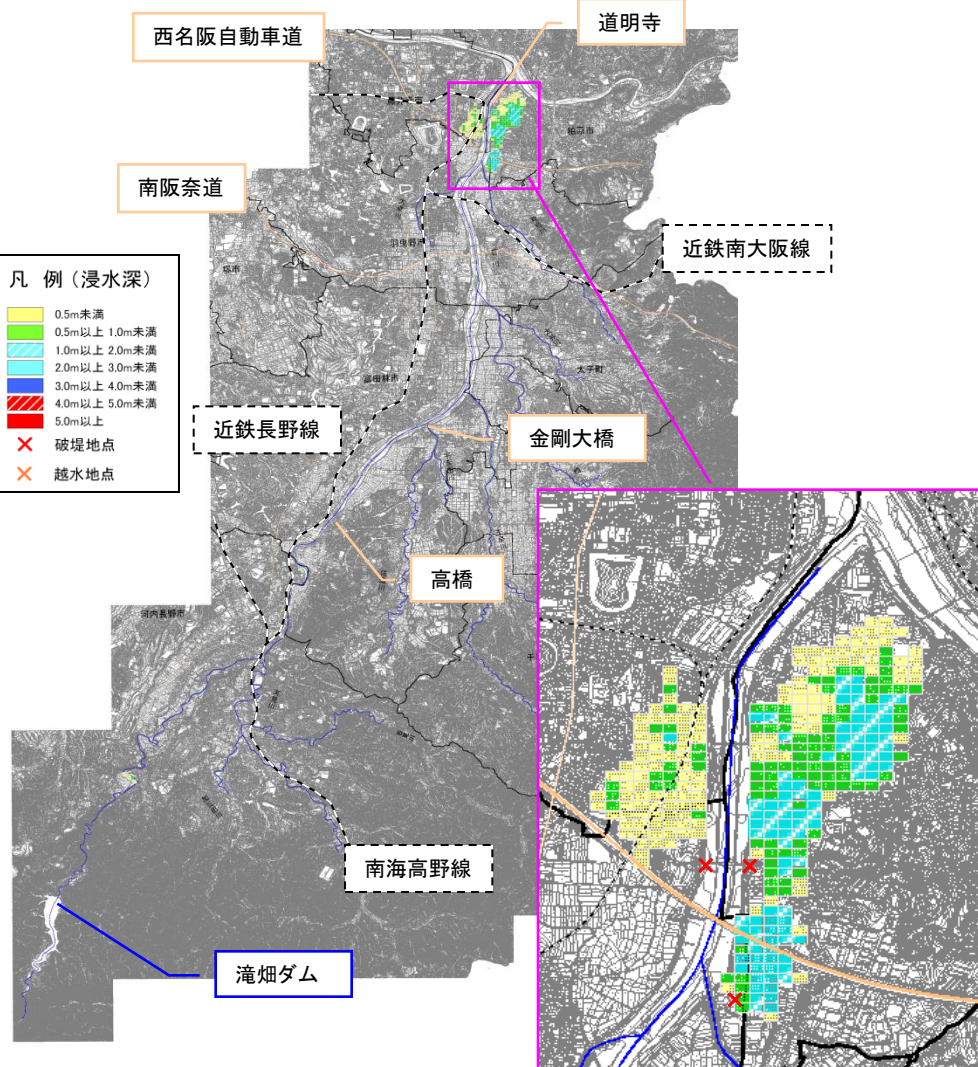
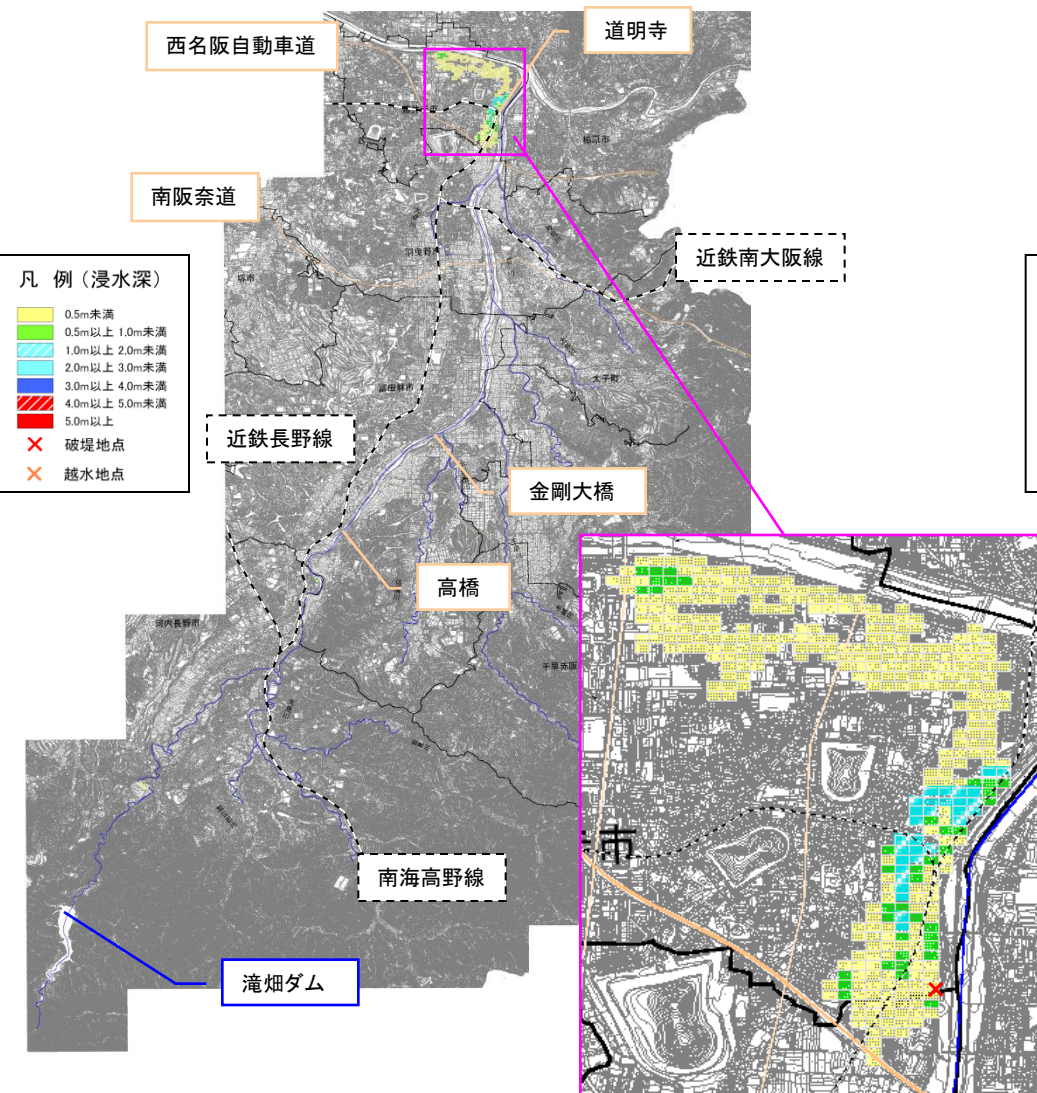
※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

# 当面の治水目標(石川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度



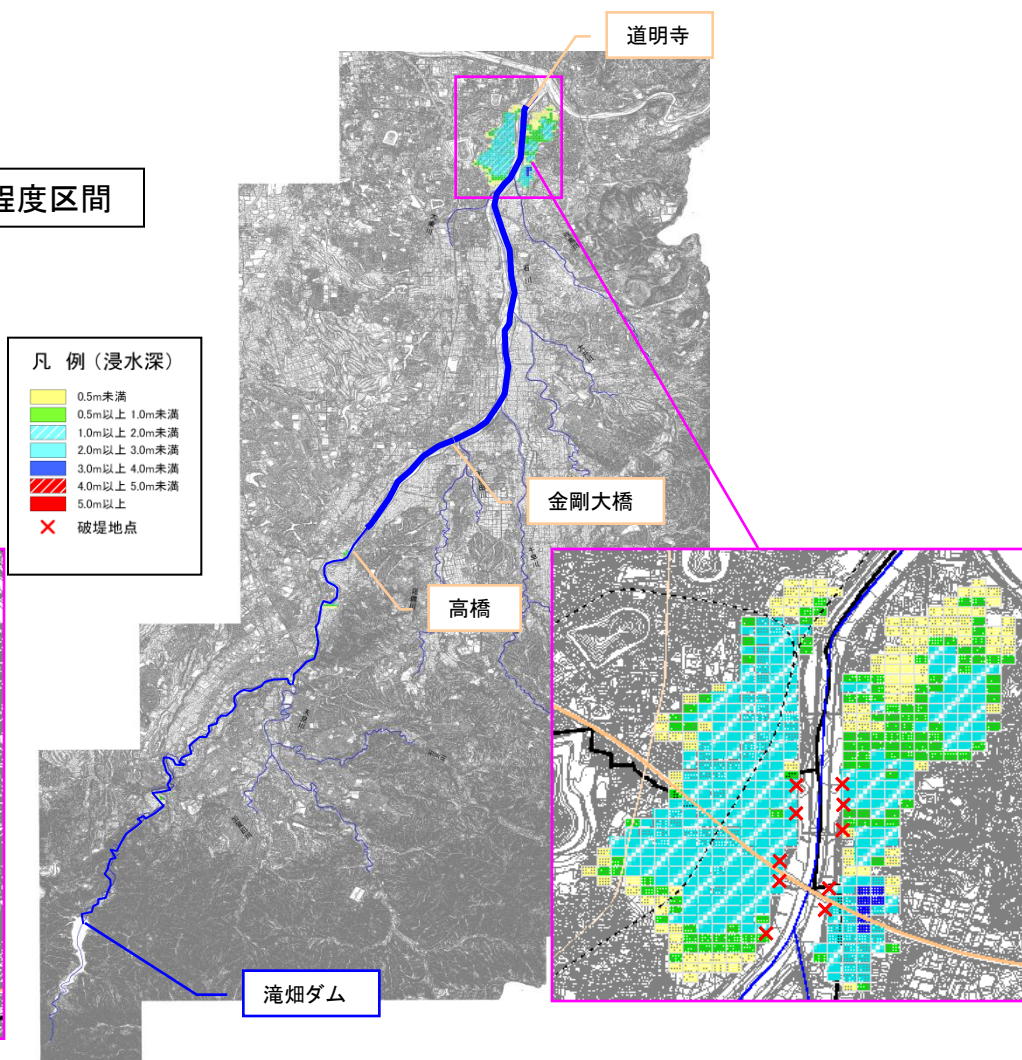
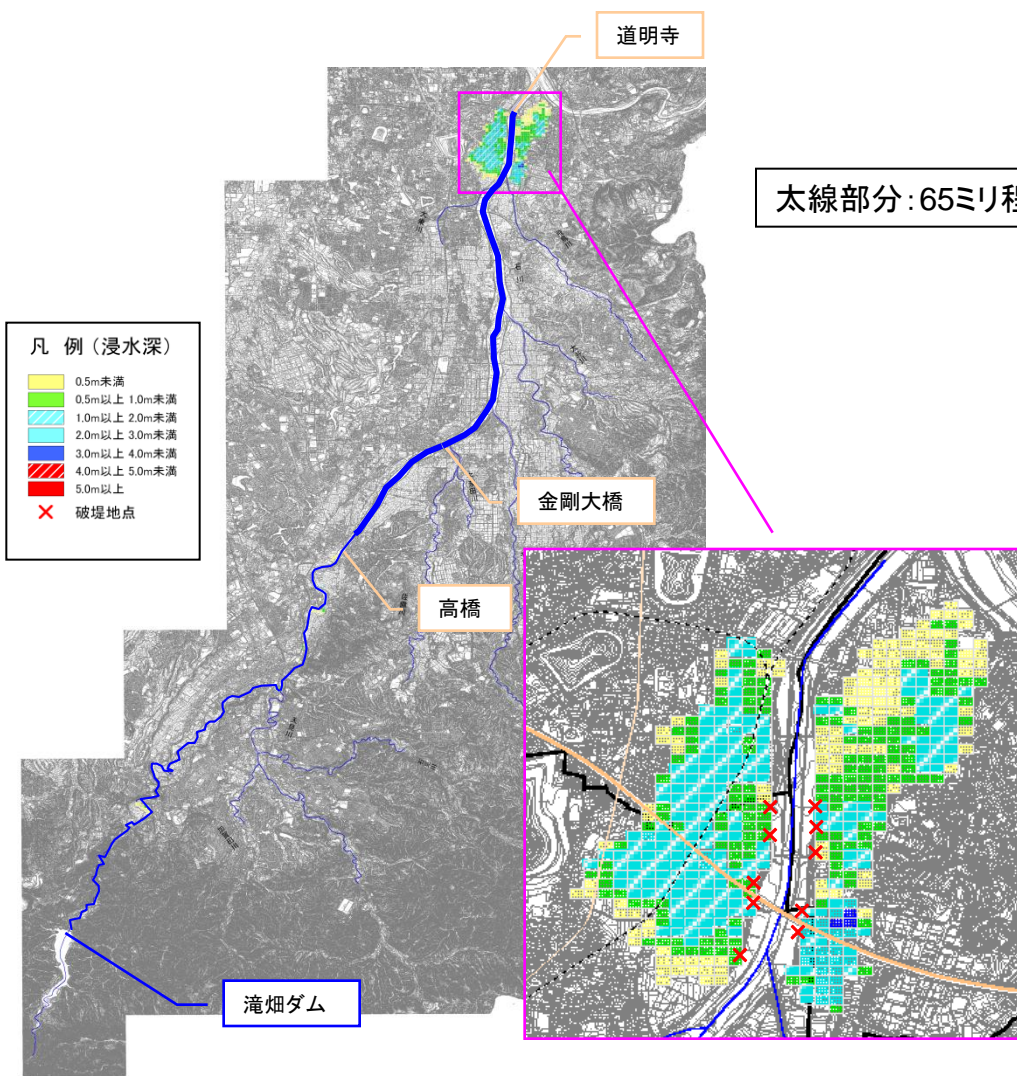
※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

# 当面の治水目標(石川:65ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度



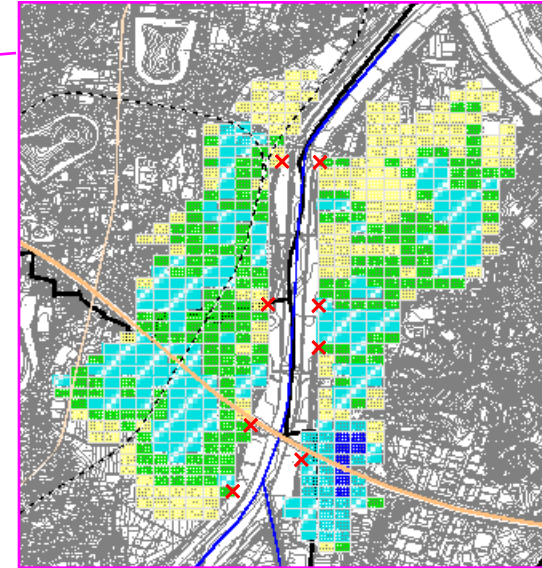
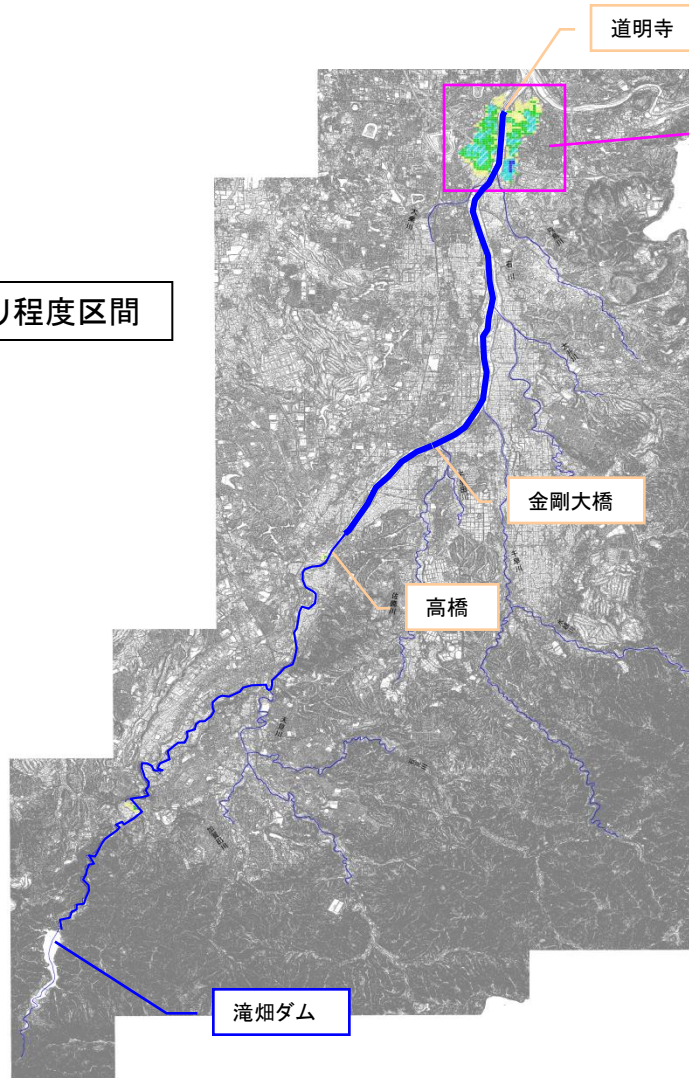
※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

# 当面の治水目標(石川:80ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度

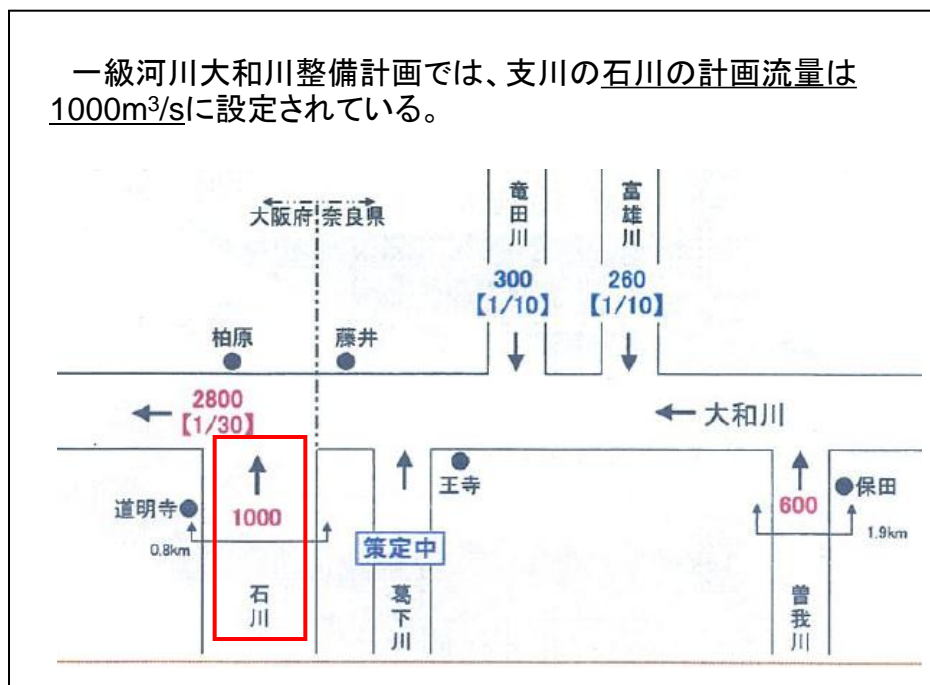
太線部分:80ミリ程度区間



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

# 当面の治水目標（流域内バランスの確認）

- 支川の合流先である石川の治水目標が80ミリ程度となることから、石川流域内においては、算定した治水目標に問題はない。
- 石川の合流先である大和川への受け渡し流量が『 $1000\text{m}^3/\text{s}$ 』であることから、石川流域の治水目標上限は65ミリ程度（道明寺地点 $900\text{m}^3/\text{s}$ ）とする。

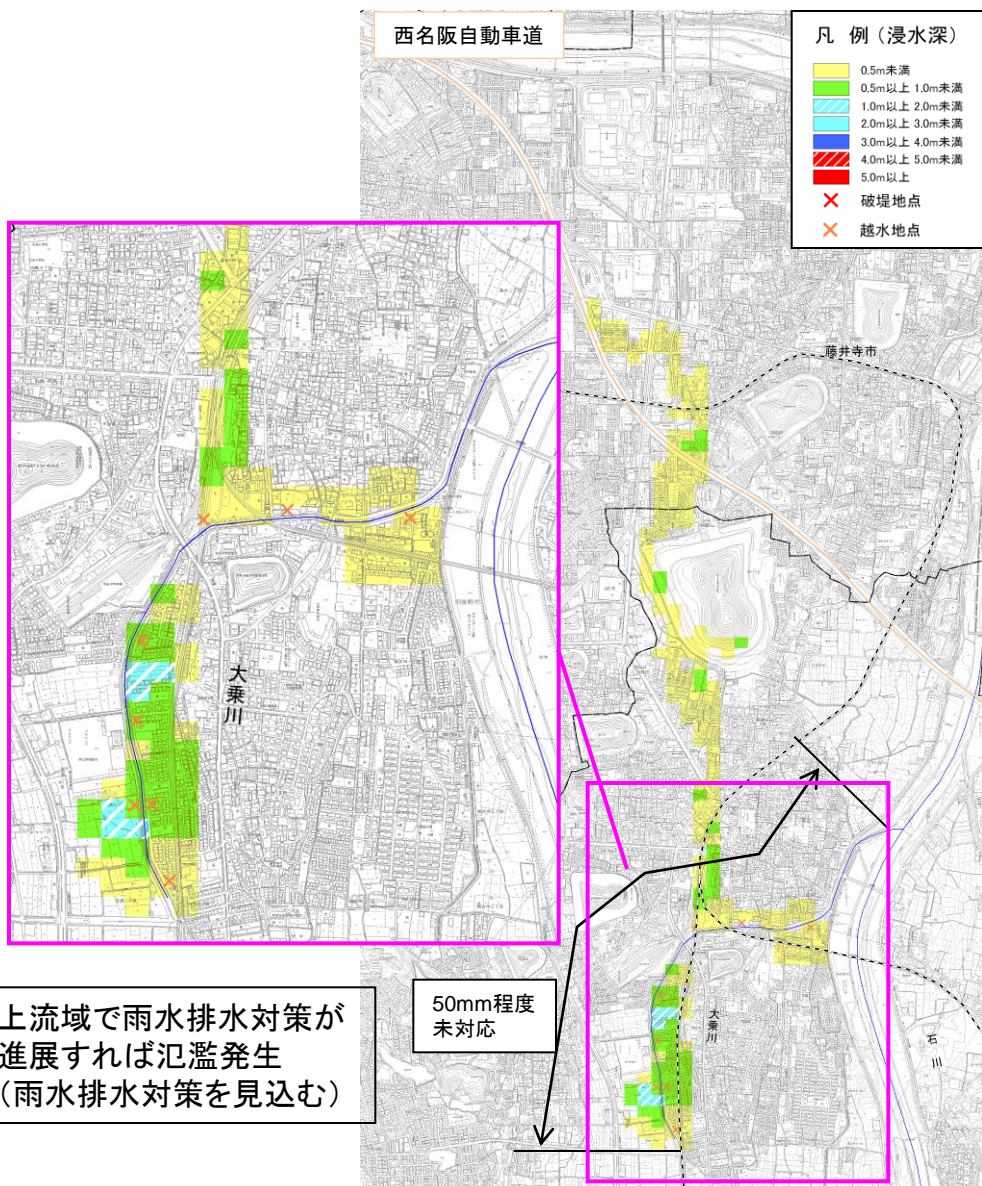


- 本支川の流量の確認
  - ・支川における計画流量、および実績降雨規模（昭和57年8月洪水）での本川への流出量
- 計画対象期間の確認
  - ・国管理の本支川の計画対象期間については概ね30年 ⇒ 上下流全体の整備水準がバランス良く向上するように整備する

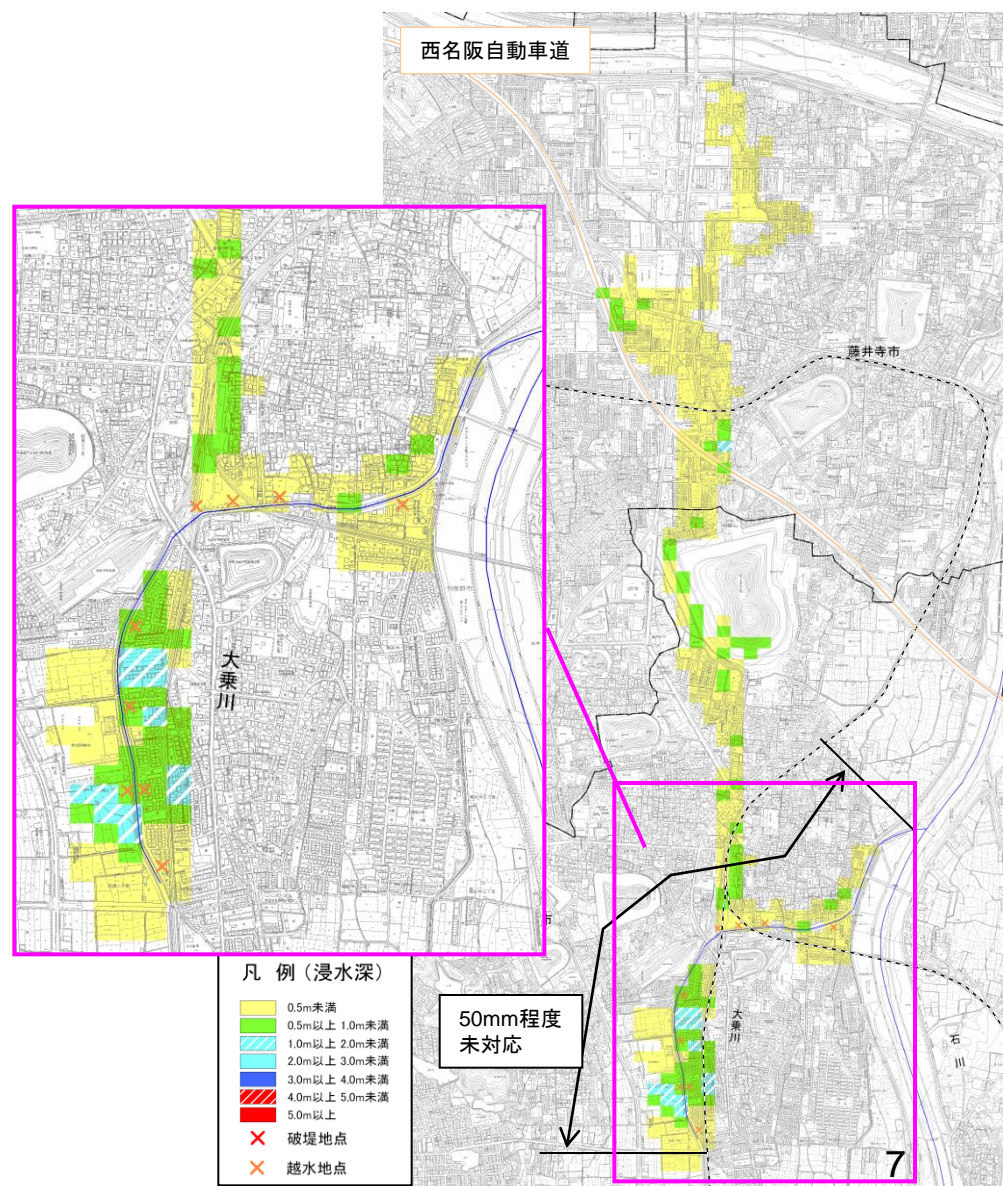
出典：第19回大和川流域委員会（平成22年6月21日）

# 当面の治水目標(大乘川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量50ミリ程度



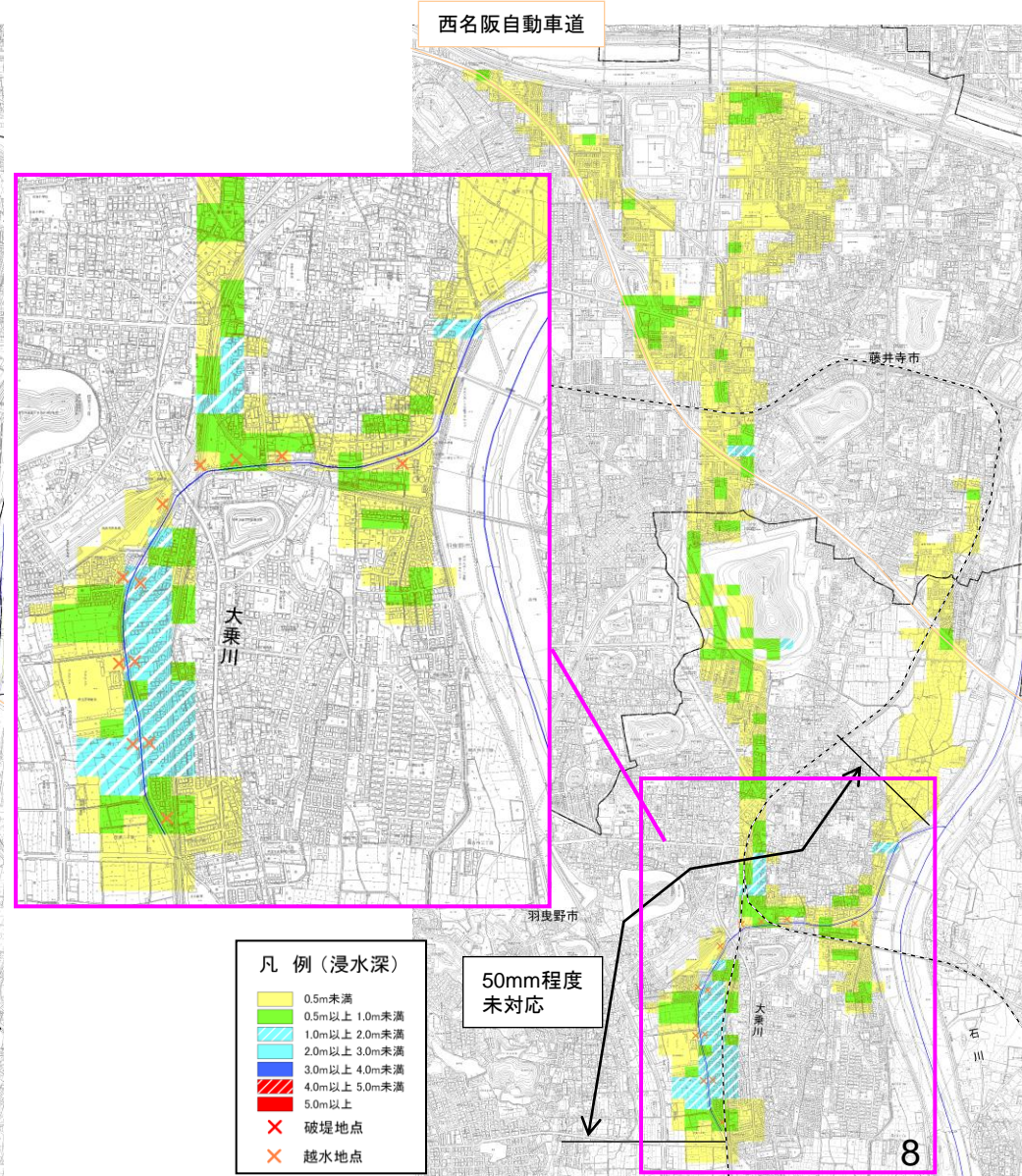
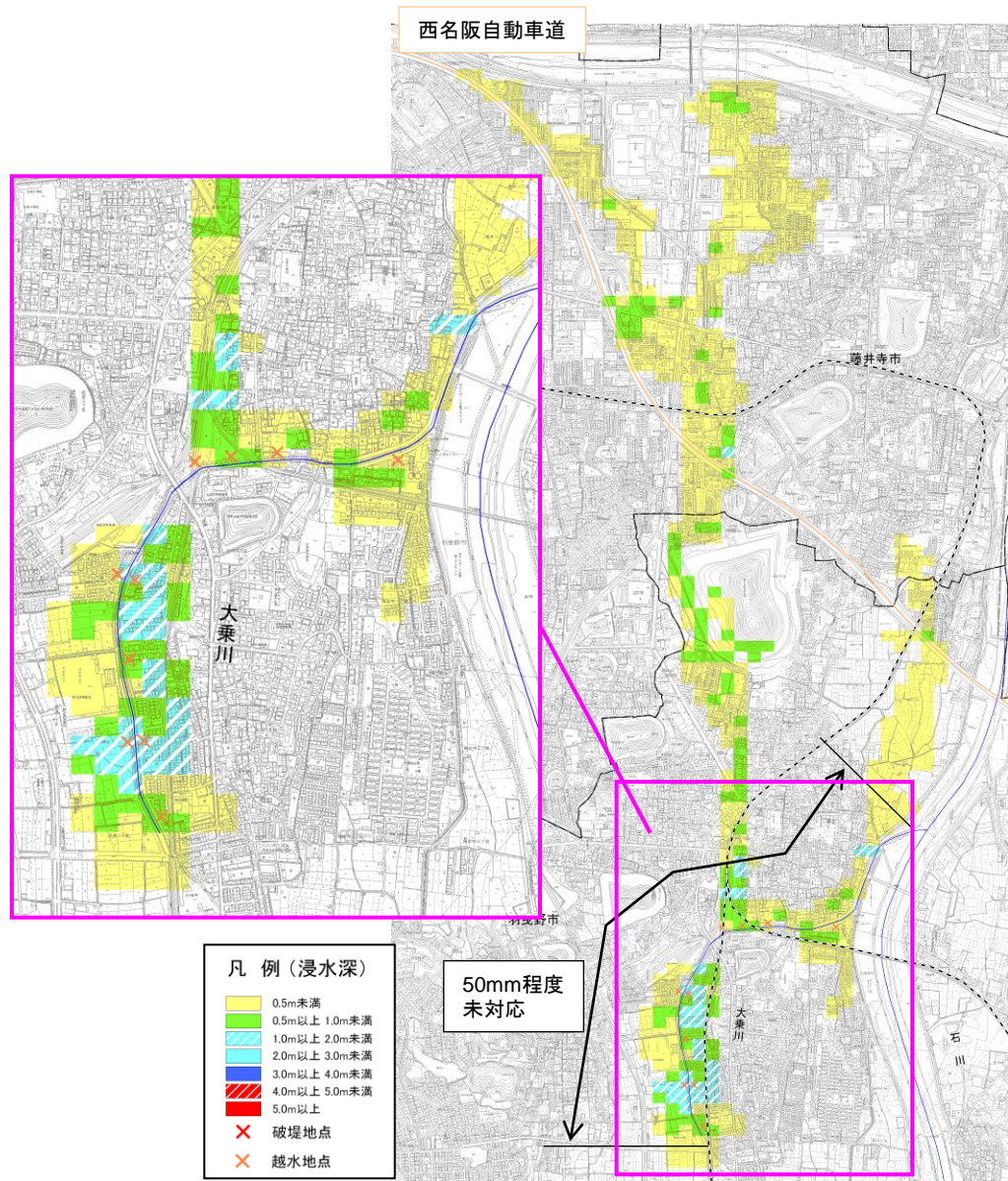
○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量65ミリ程度



# 当面の治水目標(大乘川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度

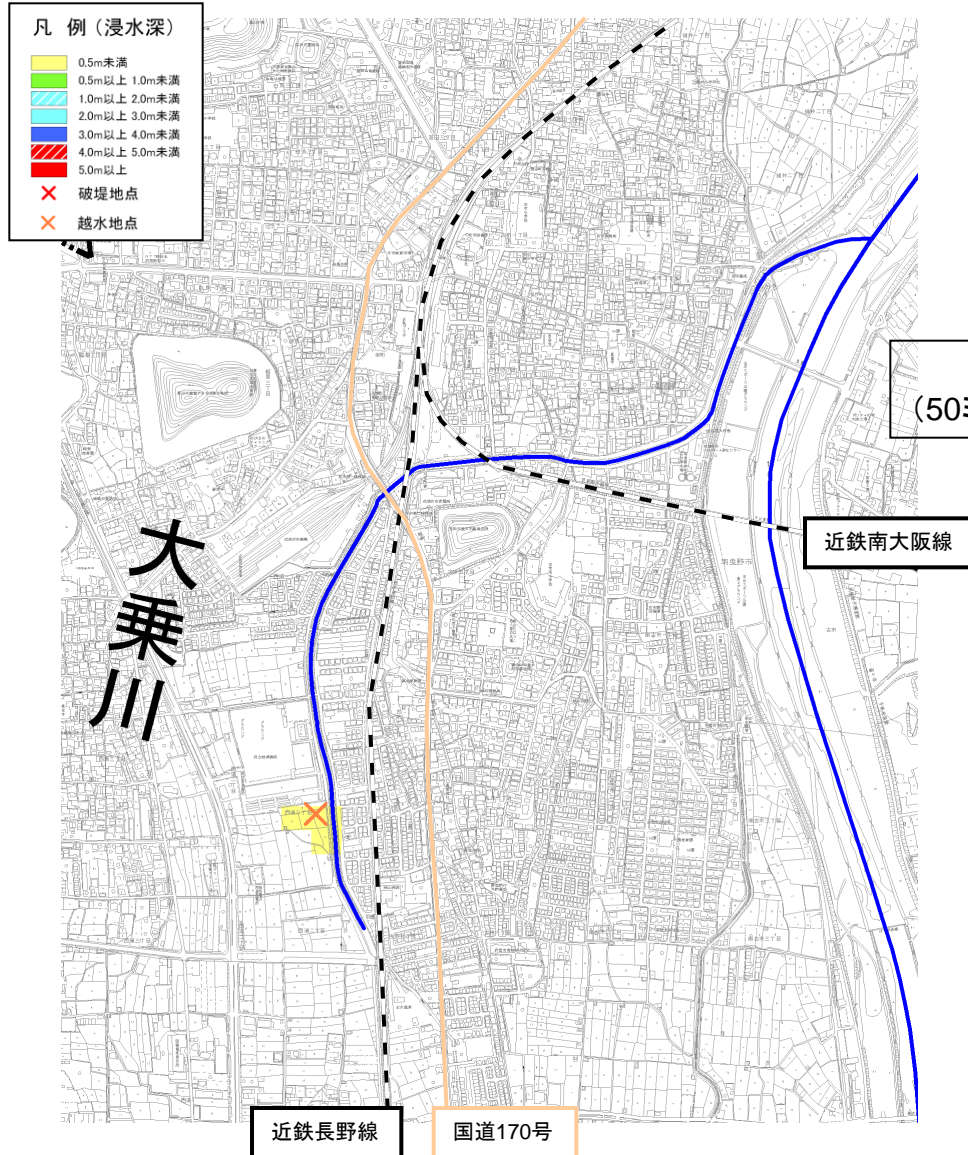
○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度





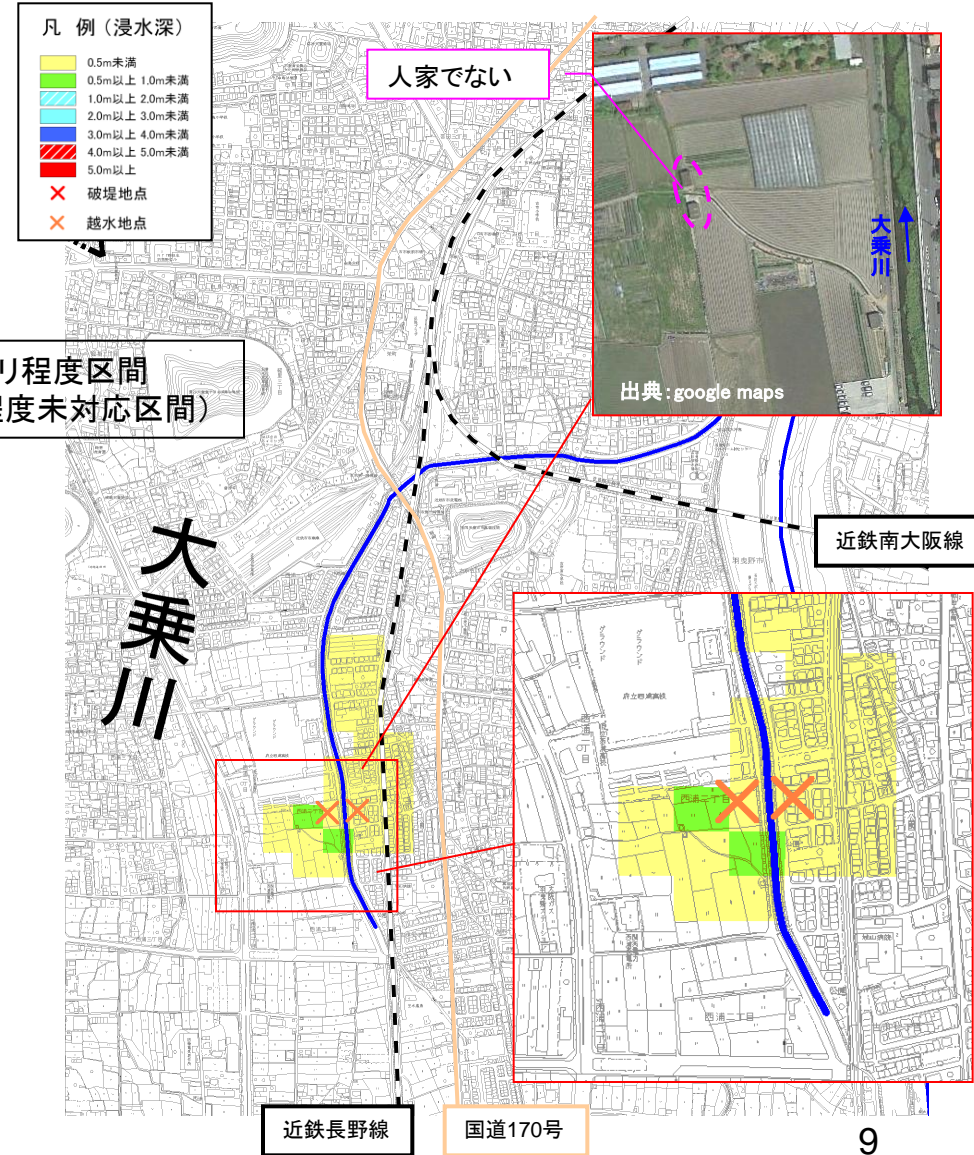
# 当面の治水目標(大乘川:50ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量65ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度

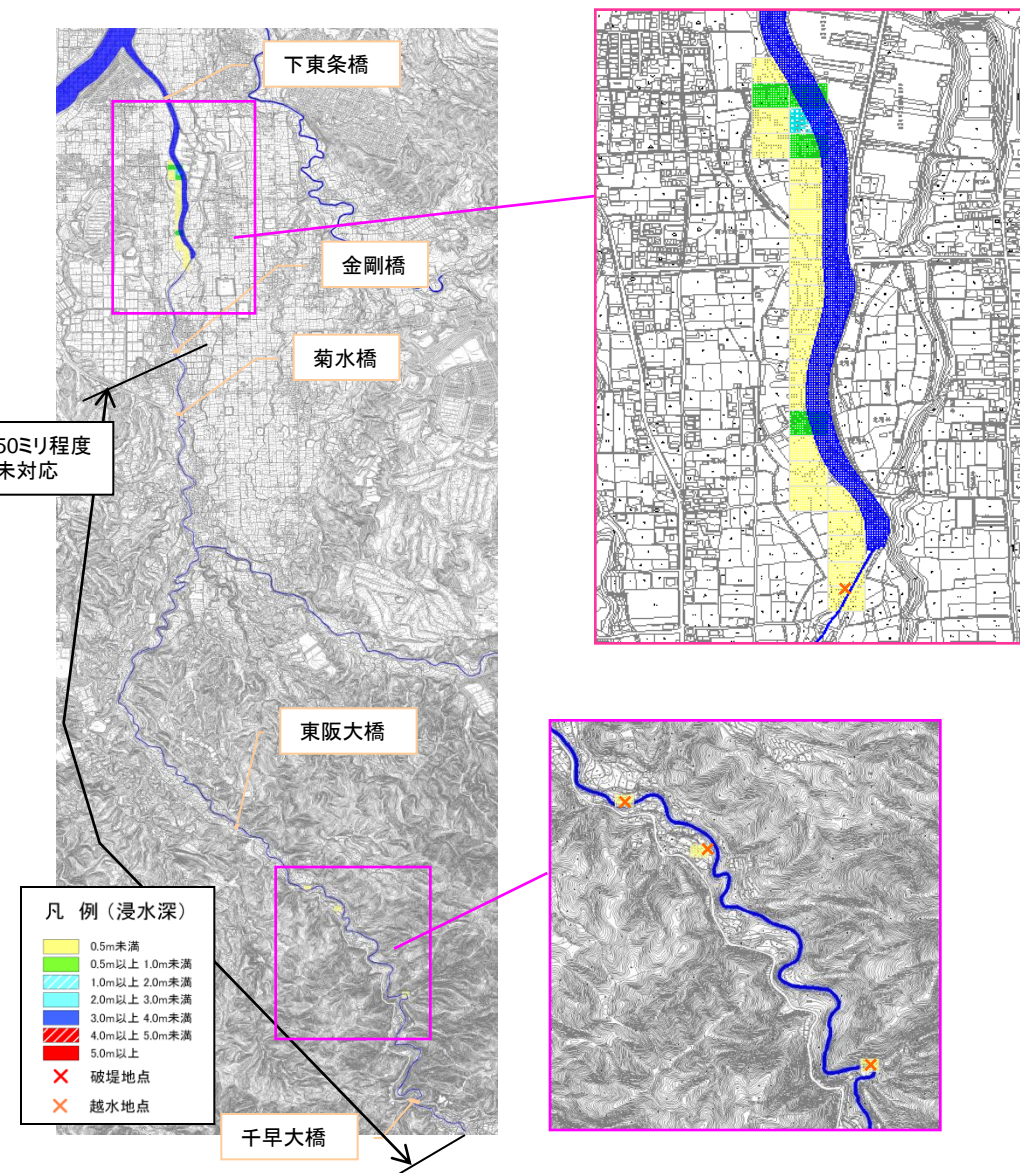


※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

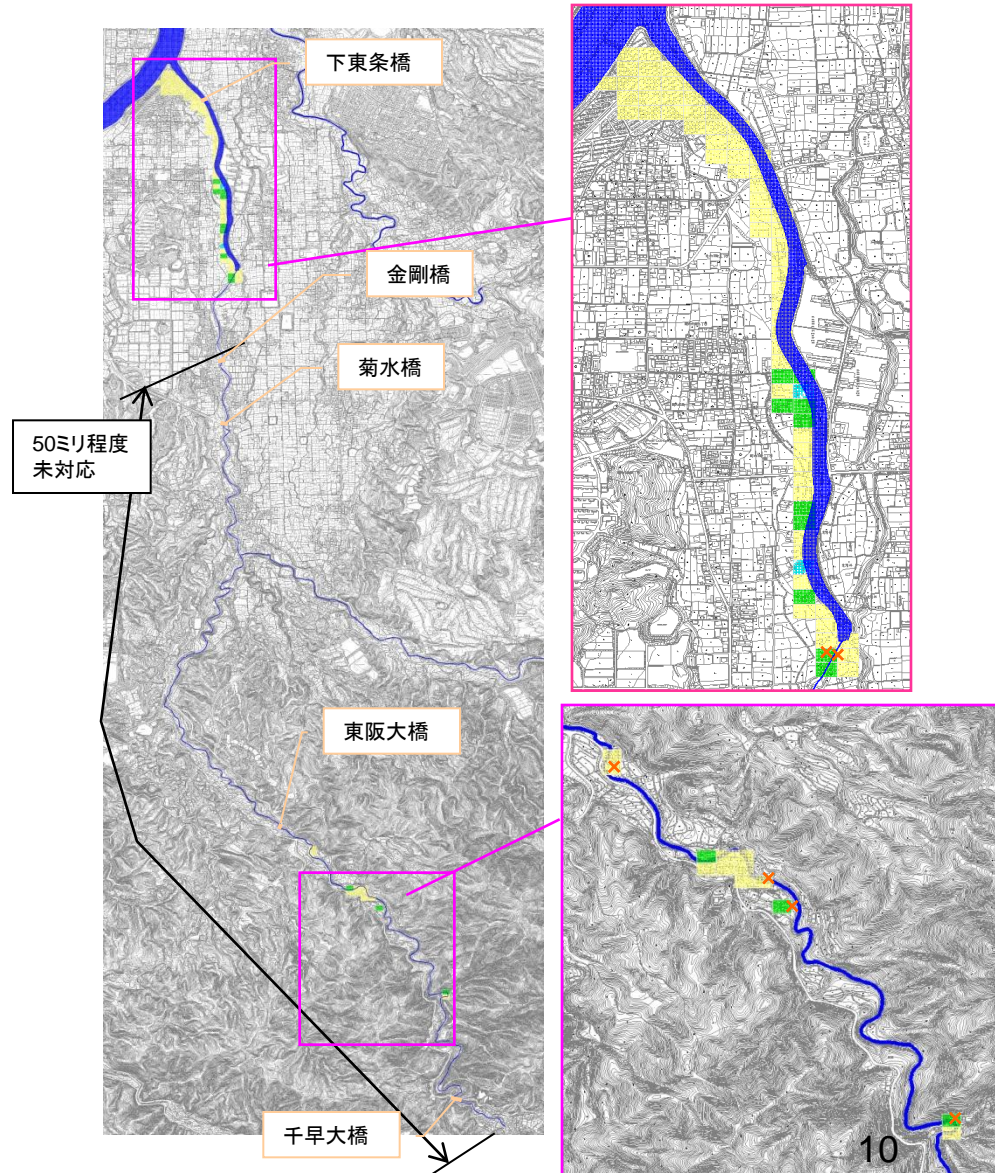
# 当面の治水目標(千早川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量50ミリ程度

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量65ミリ程度



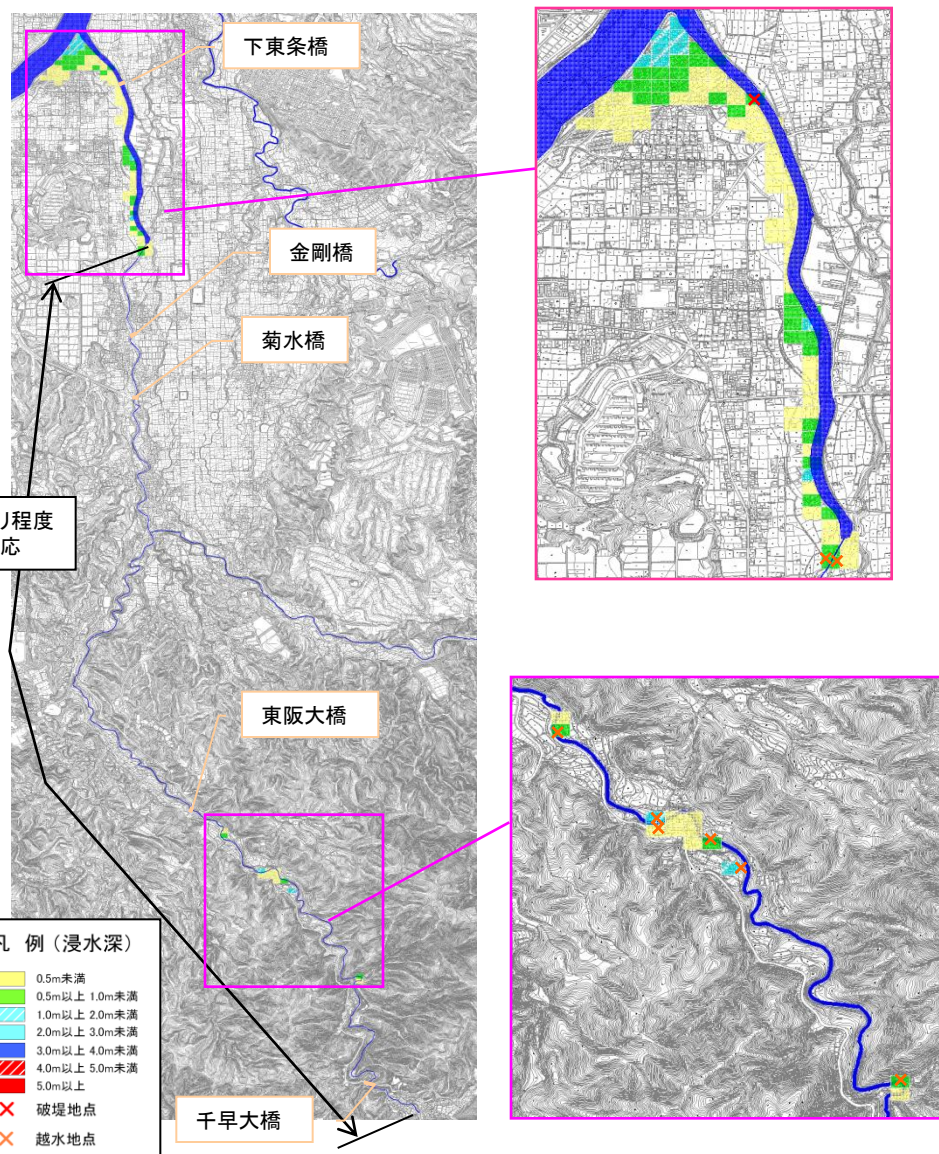
※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

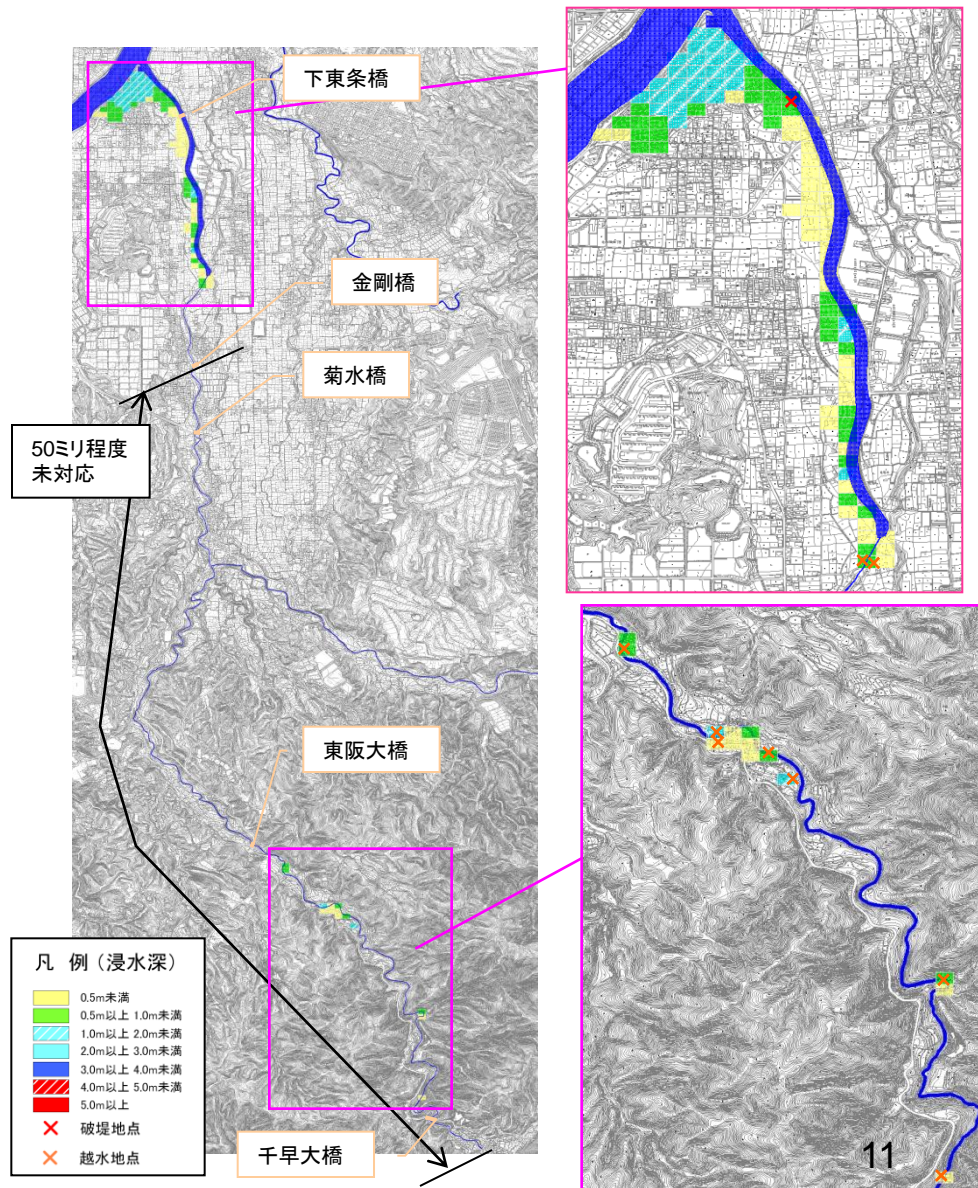
# 当面の治水目標(千早川:現況河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

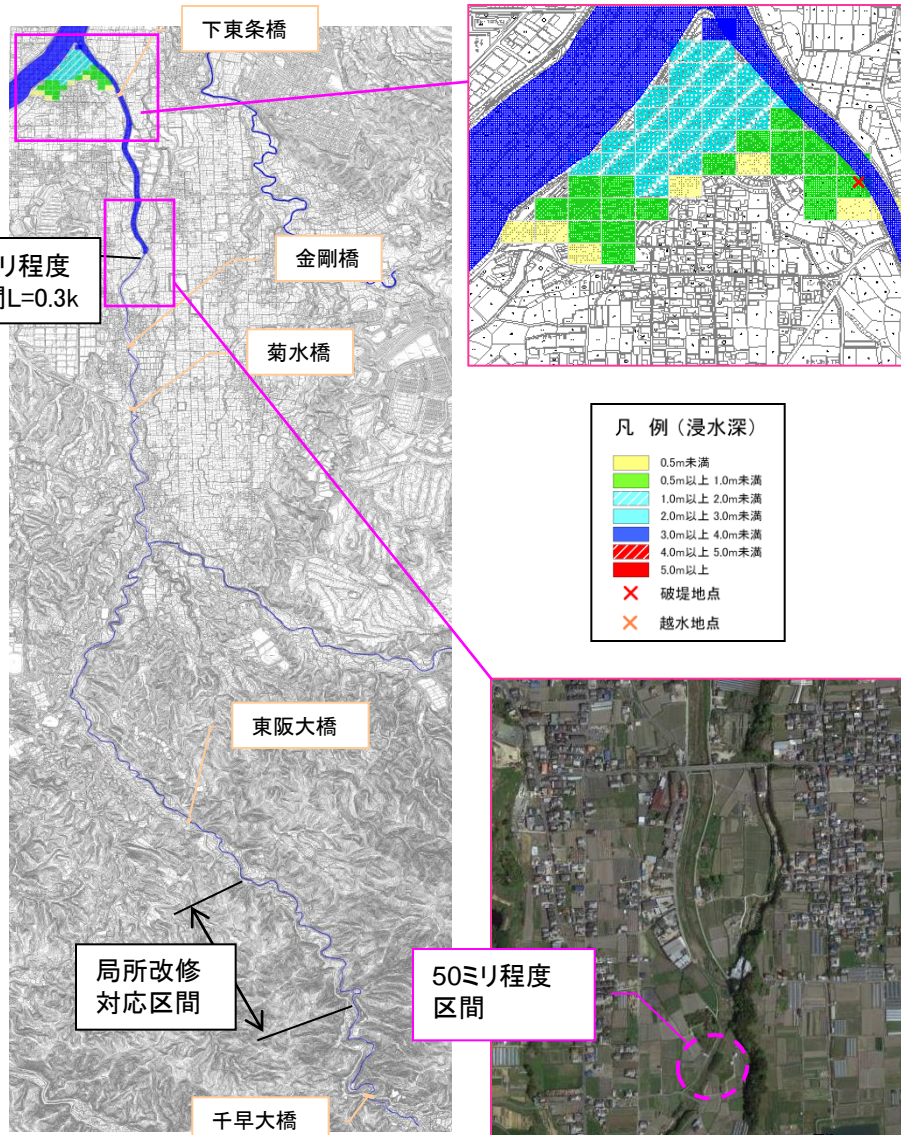
○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

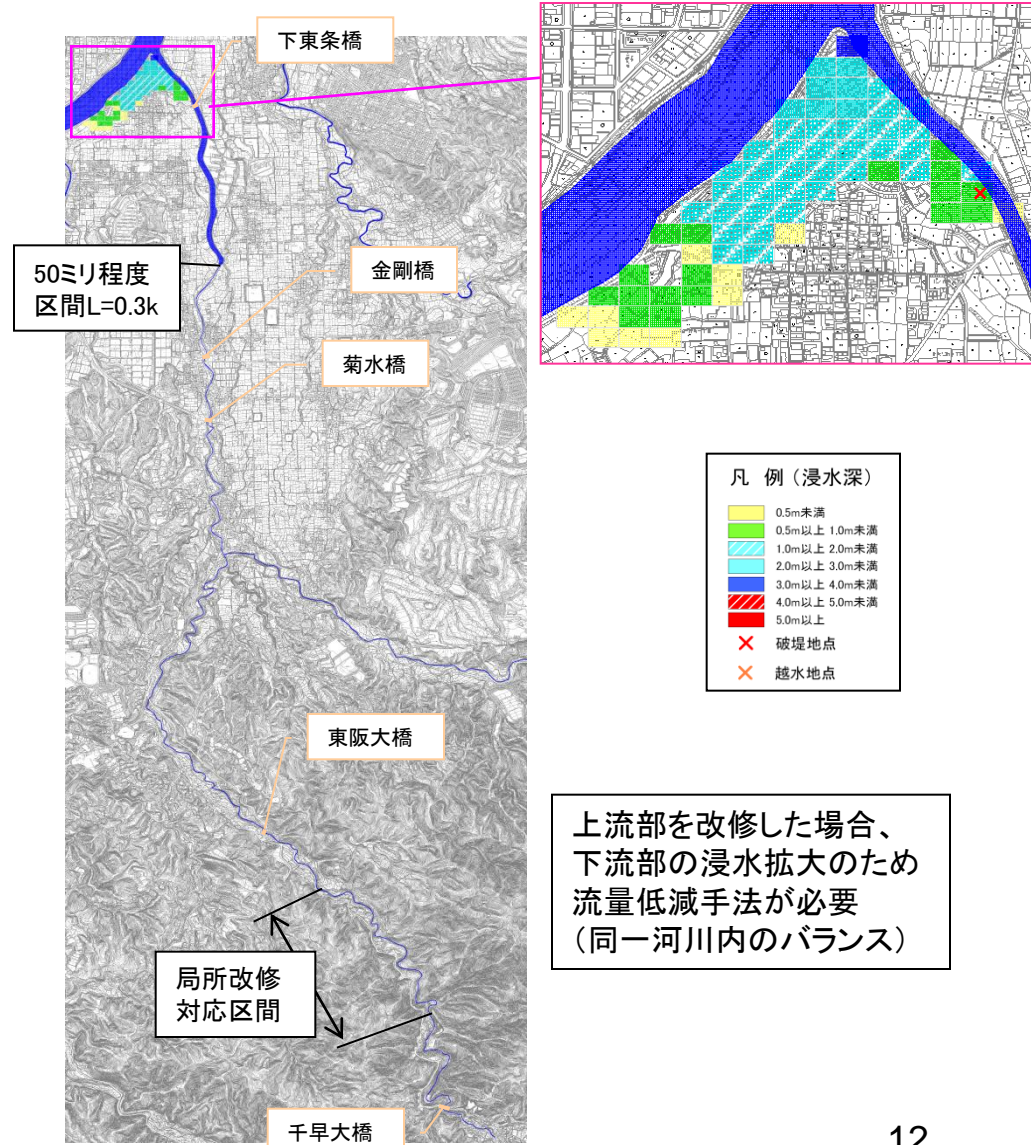
# 当面の治水目標(千早川:50ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量65ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

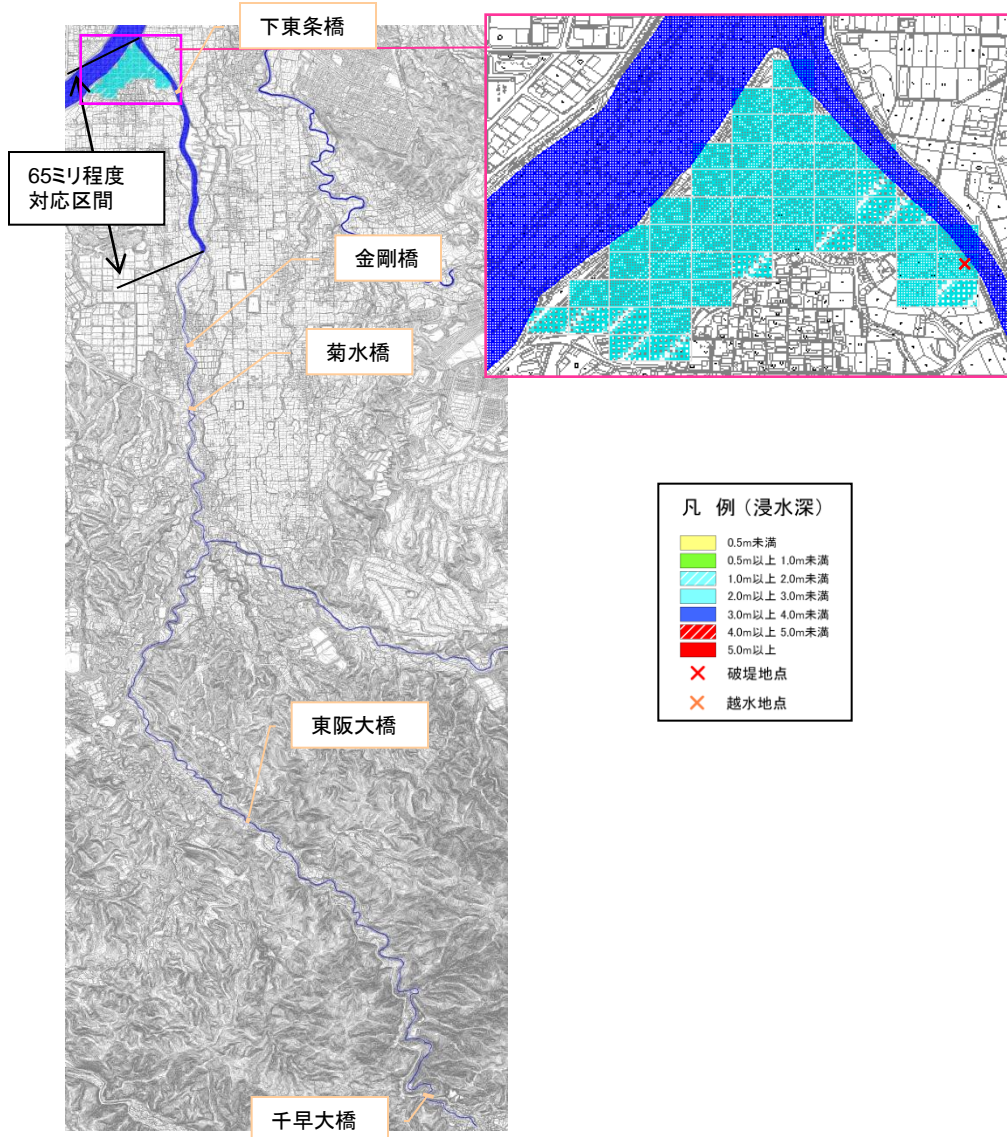
○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

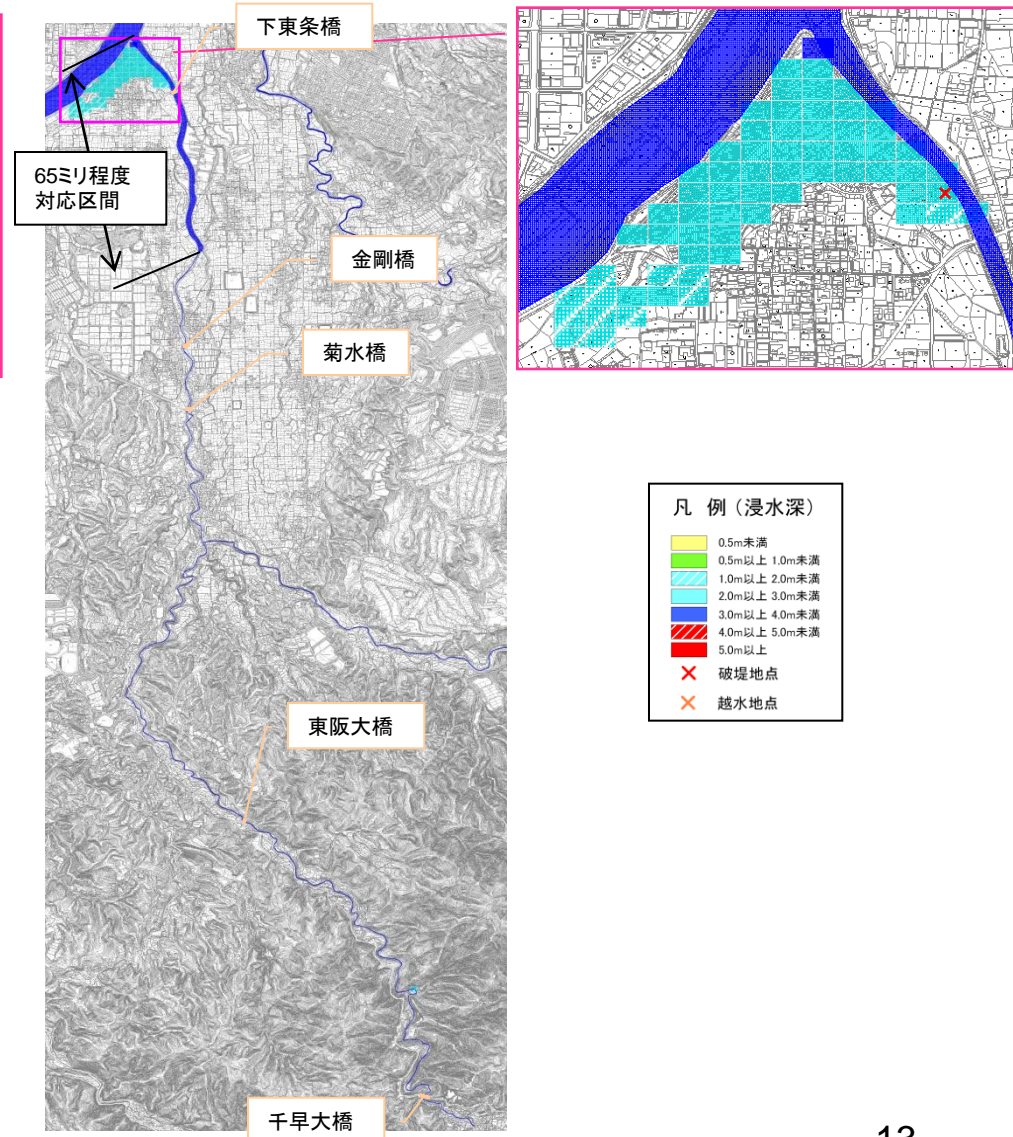
# 当面の治水目標(千早川:65ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量80ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

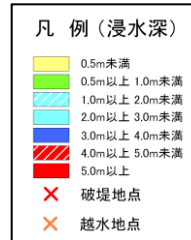
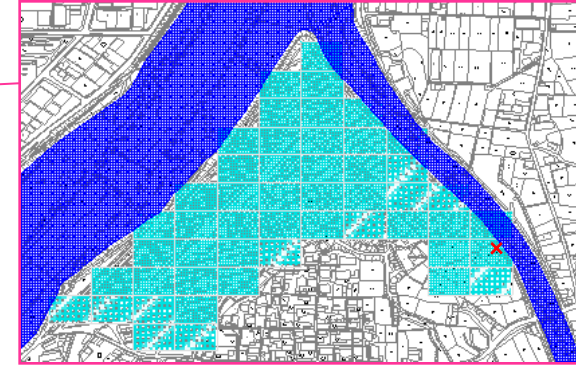
○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度



※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)

# 当面の治水目標(千早川:80ミリ対策河道における氾濫解析)

○氾濫解析結果(浸水深) 対象降雨:時間雨量90ミリ程度



石川流域内での治水バランス調整が必要

※被害最大となる破堤地点での破堤を想定(1洪水)